

平成28年2月25日

容器包装リサイクル制度の見直しに関する意見

容器包装の3R推進に関する小委員会委員
全国町村会副会長（千葉県東庄町長）
岩田 利雄

容器包装リサイクル制度の見直しについては、平成25年9月から中央環境審議会・産業構造審議会の合同会合において審議が行われてきたところである。

本会では、当該リサイクル制度について、政府・国会、関係省庁等に対し下記の通り要望を行ってきたところであり、今回、報告書の取りまとめにあたり、改めて意見を申し述べる。

記

持続的な容器包装リサイクル制度の確立のため、循環型社会づくりの基本理念である拡大生産者責任の原則に基づき、事業者責任の強化をはかるとともに、分別収集・選別保管にかかる町村と事業者の費用負担及び役割分担について、更に適切な見直しを行うこと。

また、リターナルびんの普及等、リユースを優先させる仕組みを構築すること。